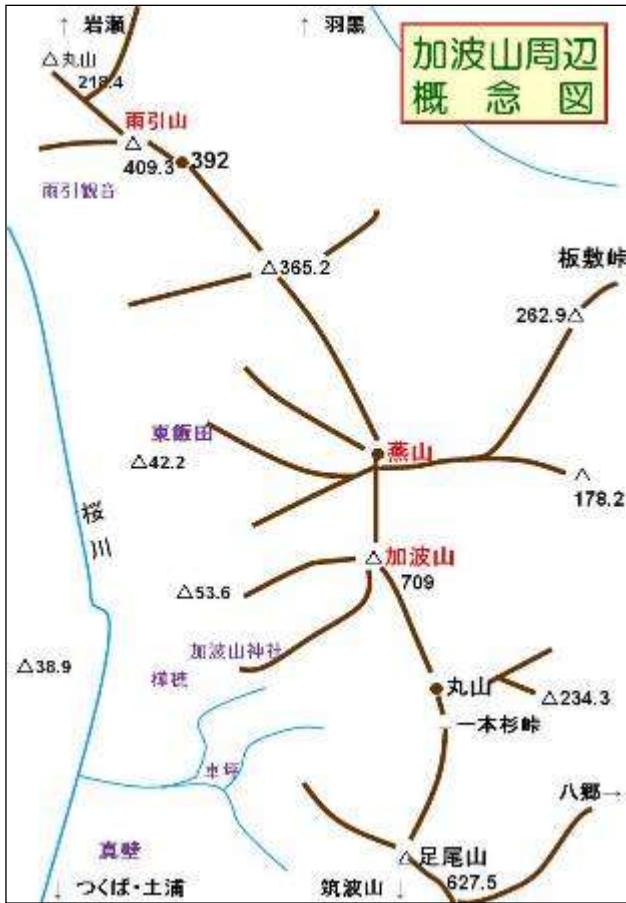


踏み跡 <My Mountains>



平成3年の夏に筑波山へ行ったのがきっかけとなって茨城県の山歩きが始まった。早いものでもう6年になる。低山が多いので季節を問わず行くことができるが、やはり真夏は暑い。
 今回の主たるターゲットは「雨引山（あまびきさん）」。
 しかし、この山だけでは少々食い足りないので加波山まで縦走してみようというプラン。
 何も説明がなくても想像がつく山名の由来は、日本の各地にある「雨乞い祈願」。

平成9年8月24日
 単独行でしかも車を利用すると行動の自由度が増して便利である。天気は快晴、自宅を7時に出発。
 樺穂小学校前に8時50分着。周回コースを取るに当たってどこに車を置くかでしばし悩んだ結果、下山地点の加波山神社入り口に駐車することに決定。駐車禁止場所が多いし青空駐車取り締まりもあるので、安全な駐車場所の確保は大事だ。
 身支度を整えて9時20分に出発。まずは雨引観音を目指して県道を北上。右手に加波山、日差しを遮るものが何もないので暑いことこの上なし。雨引観音入口10時16分。炎天下を一時間歩くと体は汗でビショビショ。
 (下写真：加波山を中心に裏筑波主稜線・真壁より)



10時30分、千勝（ちかつ）神社。ここから林の中に入るので、涼しさにホッとす。小さな起伏の尾根に取り付いてゆるやかに登って行くと雨引観音に着いた。時計を見ると10時55分。火照った体を休めるべく境内をひととおり散策のあと頂上へ向かって出発。一旦下ってから観音様の背にあたる山の腹をゆっくりと登って行くと海拔350mの主稜線に出た。
 雨引山（409.3m）12時ちょうど。見晴らしは利かない。誰もいない静かな山頂で、シャツを脱いで木々の間から入るかすかな光で乾かしながら昼食。景色が見えないと食事が済んだ後の楽しみが半減（それ以上）。15分で切り上げて移動開始。主稜線を南東に向かって縦走開始。進むにつれて段々に高くなっていく。燕山の手前の縦走路上でタマゴタケを発見。まだ8月だと言うのに、今年は異変だろうか？何となくもったあるような気がして、しばらくの間牛歩が続いた。
 燕山（701m）13時50分。さきほど果たせなかつたシャツの乾燥に再挑戦。おやつにフルーツ缶詰。海拔350mの主稜線からスタートしたが、700mを越える所まで来た。加波山はもう目の前。
 加波山（709m）、久しぶりに来た山頂は祠がきれいに改装されていた。少し眠いので祠によりかかって昼寝をしていたら、蛇が襲ってきた。仕方なく出発。
 西に伸びる尾根をまっすぐに下って、林道を横切るついでに昼寝に再挑戦。眠かったせいか一時間余熟睡してしまった。目が覚めたらすっきりした。眠い時には10分でも眠った方が良いと言うが、正にそのとおり。

踏 み 跡 <My Mountains>

加波山神社 17時 05分。トイレの水道で顔と体を洗って、またまたビッショリンになったシャツを、新しいシャツに着替えて、17時 20分帰宅の途に着いた。

北端の雨引山から南端の筑波山までの全稜線が一部の霞もなく良く見える。いざ山に入らんとした今朝も、そして立ち去ろうとしている今も、良い天気の良い眺めが道連れをしてくれ、最高の一日だった。

以上